



企画・制作 山梨日日新聞社広告局

第3回

底知れない仮面の実力者

戦国無双／コーティクモゲームス

「戦国無双」シリーズは日本の戦国時代を舞台にしたアクションゲーム。武田信玄は1作目から「4」までは武力と知力を兼ね備えたちやめつ氣ある実力者として登場。最新作

「5」ではイメージが変わり、若々しい見た目の力強さが前面に出たキャラクターになつた。いずれも仮面が特徴的だ。作中における信玄の活躍のほか、同シリーズの鯉沼久史プロデューサーのインタビューを紹介する。

戦国無双は2004年に1

作目、昨年6月に最新作「戦国無双5」が発売された人気シリーズ。プレイヤーは武将を操作し、桶狭間や関ヶ原、川中島といった歴史的な戦いに投身していく。

信玄は1作目からプレイヤー

が操作できる武将として登場。1作目から「4」までは、風林火山の文字が書かれた軍配を武器に戦い、軍配を振ることで炎を発生させるなど、風林火山になぞらえた技を使用する。

他武将と比べて低身長かつかっぷくの良い体つきで、一人称に「わし」を使う。優れた知識を持つ武将として描かれる

一方、「なんちやつて」などのちやめつ氣あるセリフ、「アッハッハ」という親しみやすい笑い声も特徴的。仮面や古風な言葉遣いと相まって、実力の底を見せない、ひょうひょうとしたキャラクターとなつている。

一方、織田信長、明智光秀

を主人公とした最新作「5」では、仮面は踏襲しつつ、全体的なデザイン、人物像が一新。引き締まった体の若々しい姿となり、畏怖を感じさせるような力強いキャラクターになつた。武器も軍配から大やりへと変更されている。

鯉沼プロデューサーは「戦国無双シリーズの信玄は少し

おちゃめで強さを率直に見せないしたたかさと、知力を兼ね備えたイメージで描いています。ぜひゲームをプレーして、楽しんできたければうれしいです」と話していた。

炎を発生させて敵兵を倒す信玄
(戦国無双4)

軍配を武器に戦う「戦国無双4」の信玄(写真左)と、大やりを武器に戦う最新作「戦国無双5」の信玄。いずれも仮面が特徴的

インタビュー

プロデューサー 鯉沼 久史さん

史実生かしつつ個性的に

— 戦国無双のコンセプトは。

「『戦国無双』は、好評だった中国の三国時代が舞台のアクションゲーム『真・三國無双』シリーズを、戦国時代をテーマにして立ち上げました。日本ではより身近な時代で、残存する資料も多く、登場する武将の子孫の方々もいらっしゃいますので、各キャラクターを純粋な悪に仕立て上げないなど、歴史を尊重する形で作り上げました」

— 信玄のキャラクターコンセプトは。

「1作目では、各キャラクターを主人公とした群像劇を描いていて、それぞれの個性を際立たせるキャラ付けを意識しています。信玄については、個性を出していく上で、宿敵である謙信との対比を重要視しました。天才的な軍略で軍神として名高い上杉謙信を孤高で寡黙な求道者然として描くのに対し、それに匹敵する存在にふさわしいキャラとして、常に余裕と知性に満ちた明るく快活な策士として描きました。一方最新作の『戦国無双5』では、主人公である織田信長、明智光秀を中心に、

プロフィール

こいぬま・ひさしさん。コーティクモゲームス代表取締役社長。「戦国無双」と「戦国無双2」でディレクターを務め、「戦国無双3」以降はプロデューサーを務める。「ゼルダ無双」などのコラボレーションタイトルにも数多く携わっている。



各キャラクターを描いています。信長らが超えるべき大きな壁という役割を前面に出し、信玄の強さ・偉大さをより感じられるようにデザインしました」

— いずれの作品でも、仮面が特徴的です。

「信玄が身に着けていたとされる具足の面類を『戦国無双』なりの解釈で表現し、キャラクターの個性としました」

— 参考にした史実やエピソードは。

「具足をはじめ、出家後に『信玄』を名乗ったことから、衣装に袈裟を取り入れたタイトルがあるなど、史実を基にした要素を取り入れています。また初期の武器であった軍配は、第四次川中島の戦いで謙信と一緒に打ちを演じ、謙信の太刀を軍配で受け止めたとの逸話からイメージを膨らます」

せました」

— 信玄の魅力やイメージを教えてください。

「強き戦国大名であり、天下人になる前に夢半ばで倒れてしまったイメージを持っています。たくさんの武将に慕われながら従えていて、強さだけではなく、知力も兼ね備えていたのではないかと思ったのです」

— 史実をモチーフにしたゲーム作りの魅力、苦労は。

「古くから語り継がれてきたものですが、多くの資料や創作物が存在しており、それらをひも解いていくと、魅力的で興味深い人物やエピソードが非常に多く登場します。これをどうアレンジし、ゲームに落とし込んでいくか…と試行錯誤していくことが難しくもありますし、非常に面白い部分だと感じます」

— 最新作「戦国無双5」について教えてください。

「ストーリーやキャラクター、ビジュアル、システムなど、あらゆる要素を一新し、初代『戦国無双』の時代を新たに描き直したタイトルです。これまでシリーズをプレーし続けてきた方はもちろん、初めて『戦国無双』シリーズを遊ぶ方や、過去にシリーズから離れてしまった方にも楽しんでいただけると思います」



©コエーテクモゲームス All rights reserved.

ゲーム紹介

戦国無双

2004年に「プレイステーション2」「Xbox(エックスボックス)」向けに1作目=写真上=が発売された人気アクションゲームシリーズ。1作目は戦国時代ならではの「殺陣シーン」など爽快感あるアクション、キャラクターごとに用意されたストーリーが分岐するシナリオなどで人気を集め、ミリオンセラーを達成した。以降、多くの続編、関連作品が発表され、昨年6月には「戦国無双5」=同下=が発売された。原型となったのは三国時代を舞台とした人気作「真・三國無双」で、無双の名を冠する作品としては、「ゼルダの伝説」や漫画「北斗の拳」などさまざまなエンターテインメントコンテンツとコラボレーションしたタイトルも人気。

次回は29日に掲載します。



PlayStation 2
SENGOKU MUSOU

©コエーテクモゲームス All rights reserved.



Nintendo Switch
SENGOKU MUSOU

©コエーテクモゲームス All rights reserved.